

The Democratic Party of Japan

民主
PRESS MINSHU

山木綾子の議会ウォッチング No95

やまきあやこ

2016年3月20日
号外 川越版
プレス民主編集部
〒350-0801
川越市元町1-3-1
川越市役所 6F
民主党議員団内

事務所 350-1137
川越市砂新田 4-4-6 サングリーン高塔
TEL・FAX 049-249-3306
e-mail a-yamaki.11-26@nifty.com
URL <http://www.yamaki-ayako.com>

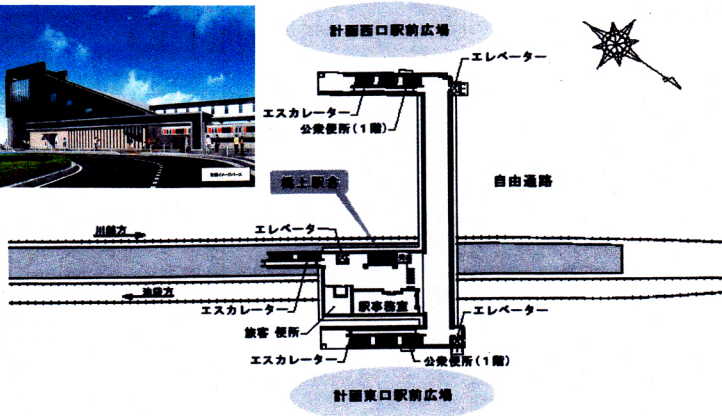
自宅 350-1137
川越市砂新田 5-27-9
TEL・FAX 049-242-3543



川越市議会議員

新河岸駅が変わります

平成29年度をめぐりに橋上駅舎へ



- ※ 構造 鉄骨造 2階建て
- ※ 自由通路 延長約 70m 幅員 約6m
エレベーターとエスカレーター(昇りのみ) 東西各1基
公衆トイレ(階段下)各1箇所
管理:川越市
- ※ 駅舎 面積 約530㎡
利用客用トイレ 1箇所
エレベーターとエスカレーター(昇りのみ) 各1基
管理:東武鉄道株式会社

山木綾子の代表質疑

第一回定例議会で、今後の新河岸駅周辺整備事業についても民主党を代表して代表質疑を行った。

質疑 1

新河岸駅周辺が市民に見える形で整備が進められている。

現在、進めている新河岸駅周辺地区整備事業の概要は怎么样了のか伺いたい。

答弁 1

【新河岸駅周辺地区整備事務所】

新河岸駅周辺地区整備事業の概要でございますが、新河岸駅を中心とする72.5ヘクタールの地区で「新河岸駅周辺地区 地区整備計画」、通称「高階まちづくりプラン」に基づき、事業を実施してまいります。

具体的には、都市計画道路寺尾大仙波線、橋上駅舎整備、東西駅前広場及び駅前通り線の基盤整備などを進め、歩行者の安全を確保し、防災性及び交通利便性を向上させるとともに、鉄道で分断された東西住民の地域間交流や連携を図っていきます。

また、地区計画や準防火地域といった都市計画により、地区の特性に応じた良好なまちなみの形成や、より安全で安心のまちづくりを推進してゆきます。

なお、今年度の事業として、寺尾大仙波線の築造工事や、駅南側の踏切周辺部における交差点改良工事、既存道路の環境改善整備などを実施してゆきます。

質疑 2

高階地区住民の意願でもある新河岸駅周辺地区整備事業の今後のスケジュールは怎么样了のか、できるだけ具体的に、伺いたい。

答弁 2

【新河岸駅周辺地区整備事務所】

新河岸駅周辺地区整備事業の今後のスケジュールですが、本事業の中心となる橋上駅舎整備を平成27年度から着手する予定です。

新駅舎は、昨年8月に鉄道事業者と実施設計の協定を締結し、現在、内容を精査しておりますが、地区の特色を表した外観やバリアフリー化により誰もが利用しやすい駅舎として、平成29年度の完成を目指し事業を進めてまいります。

また、この橋上駅舎整備に併せて、東西駅前広場及び駅前通り線の整備を進める予定でございます。さらに、地区内の未接道敷地や消防活動困難区域を解消するための新設道路整備を計画的に進めてまいります。

雨水対策については、既存道路の環境改善として側溝整備をおこなってまいります。

これに加えて、東西駅前通り線の整備に併せて雨水管などを設置しており、現在、駅西側の新河岸駅前通り線で施工しております。内径2,200ミリメートルの雨水貯留管につきましては、平成27年度に完成する予定です。

引き続き、住民の方々や関係する地権者のご理解、ご協力を頂きながら、駅を中心とする良好な居住環境を備えた市街地の形成を図るとともに、より安全で安心のまちづくりを推進してまいります。

市道 5314 号線 平成 27 年 4 月 8 日に供用開始。

県道今福木野目線との交差点については、信号機設置が急がれます。只今設置に向けて関係機関との協議が進められているということです。当面は暫定形での使用となりますが、近くには、幼稚園や子供たちの通学路もありますので、利用にあたっては十分なご配慮を頂きたいと、新河岸駅整備事務所のお話です。



